



《 例会 》 毎月第2水曜日 19:00~21:00 若松栄町教会 (☎ 0242-27-3944)

2015~2016 年度主題

No.245 会津通信  
2015年9月9日発行

International President : Wichan Boonmapajorn (Thailand)  
 "Mission with Faith" 「信念あるミッション」  
 Asia Area President : Edward K. Wong (Singapore)  
 "Through Love, Serve" 「愛をもって奉仕しよう」  
 東日本区理事 渡辺 孝 (甲府) 主題: 「原点に立って、未来へステップ」  
 北東部部長 中川典幸 (仙台) 主題: 「今と原点を融合して未来へ」  
 会津クラブ会長 高橋京子 主題: 「継続は力・手をつないで前へ」

会 長	高橋京子
副会長	高橋眞美
書 記	高橋真人
会 計	高橋真人

◇9月の聖句 ◇

イエスはこれを聞いて言われた。「医者が必要とするのは、丈夫な人ではなく病人である。わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招くためである。」  
マルコによる福音書 2章 17節

9 月例会プログラム

日時 ; 2015年9月9日(水)19:00~  
会場 ; 若松栄町教会

司会 ; 高橋 カメン

- |                                       |        |
|---------------------------------------|--------|
| 1. 開 会 点 鐘                            | 高橋京子会長 |
| 2. ワイズソング                             | 一 同    |
| 3. 会長あいさつ                             | 高橋京子会長 |
| 4. 連 絡・報 告                            |        |
| 5. 聖 句 朗 読                            |        |
| 6. 食 前 感 謝                            |        |
| 7. 会 食                                |        |
| 8. 協 議                                |        |
| 9. Happy Birthday! Happy Anniversary! |        |
| - あかべこ -                              |        |
| 10. 閉 会 点 鐘                           | 高橋京子会長 |

「会津若松市少年の主張」は当クラブがスポンサーになって何年にもなる。例年、会長が審査員となって参加してきた。今年は高橋京子メンが参加。文中の教会は若松栄町教会。1976年に始めた教会付属事業の栄町教会イングリッシュアカデミー。先生とは片岡輝美会津放射能情報センター代表。2回にわけて掲載します。  
高橋 力

◎ 最優秀賞 『命どう宝を考える』 荒館小学校  
6年 五十嵐翠星くん

みなさんは「命どう宝」(ぬちどうたから)という言葉を知っていますか?

ぼくは、ある教会で英語を習っています。ある日、ぼくがいつも通り英語を習いに教会に行くと、「命どう宝」とう横断幕がありました。ぼくは、何のことだろうと思い、早速、家に帰ってインターネットで調べてみました。この言葉は沖縄の方言で「命こそ宝」という意味でした。そして、沖縄県の「平和の礎」というところには、第二次世界大戦でなくなった人の名前が石碑に刻まれていることが分かりました。

その年の年末年始に沖縄県に旅行に行きました。ぼくはまず、ひめゆりの塔や首里城などを見学し、沖縄の文化や伝統を体験しました。その後、一番行きたかった平和の礎に行きました。そこはとても広くて、奥へ行くと美しい海が見えました。青い海、吸い込まれそうな空、輝く太陽には手が届きそうでした。その時、父と母から、「この辺りで、たくさんの沖縄の人の尊

<8月例会出席状況>

在 籍 者 5名      ゲスト 0名  
出 席 者 4名      ネット 0名  
メーキャップ 0名

\*8月例会出席率 80%

あ か べ こ      3,800 円  
15-16 年度合計      3,800 円

☆ 強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う。 ☆

い命が奪われたんだよ」。「日本は平和が当たり前と思っている人が多いけど、この平和は憲法九条があるからだ」と知っている人は少ないかもね。」

という話を聞きました。

沖縄が第二次世界大戦の戦場になったことは前から知っていました。(この美しい沖縄が戦場に?たくさんの人たちが殺された?)正直、信じられませんでした。そして、初めて憲法九条のことを耳にし、疑問が浮かんできました。

「憲法九条って何だろう。そもそも憲法って何だろう。ニュースでもやっていたな。」家に帰ってから調べてみると、憲法とは、どういう国にしていきたいかという国作りの基礎になるものだという事。その中でも九条は、他の国にはない「戦争をしない。戦力を持たない。交戦もしない」という平和に関する内容だと分かりました。(次号へ)

**第19回北東部開催**



9月5日(土)、仙台市のTKP ガーデンシティ仙台勾当台店において、北東部部会が開催された。会津からは高橋会長、青山の2名が参加。中川部長の挨拶、渡辺東日本区理事の祝辞では、中川部長の方針主題に「今と原点を融合して未来へ、そして楽しく改革、笑って行動していこう」とされる中川部長の方針は2011年3月11日の東日本区大震災から被災地の復興そして被災された方々の心を支えられる部長の決意と人柄が感じられます。部の強化、活性化を考えられた今年度の北東部の意気込みを感じさせてもらっています。東日本区では、東日本大震災支援対策本部が出来て5年目を迎えています。更なる支援体制を準備していき



ます。今年度は被災地での新しいクラブ設立のための支援を行っていきたい。など新しい仲間を迎えられ活発なワイズ活動と共に被災地の復興がもたらせられる



ことを願ってと、お祝いのご挨拶をいただいた。その後、クラブ会長アピール、東日本区長野大会アピールと続き、「クラブの結集軸は何か?」と題したディスカッションは、クラブで抱える問題と打開策について活発におこなわれた。

第二部では NPO 法人シャロームの会代表の菊地茂氏による「心の障がい者への就労支援」と題した記念講演が約1時間行われた。

第三部の懇親会では、ベネズエラハーブの演奏を楽しみました。サテリテの吉沢陽子さんは日本で唯一のベネズエラハーブ奏者。ラテンハーブをはじめたがベネズエラ音楽に衝撃を受けて本場へ渡航。通7年ベネズエラにて一流ハーブ奏者に師事、演奏活動を行う。ベネズエラトップアーティストのポジョ・ブリートラ3人と日本向け特別ユニット Ahonda を結成し、5回日本ツアーを行う。ハーブにこだわらず、歌、パーカッションととにかくベネズエラ音楽を日本に浸透させるべく奮闘中とのこと。



現在の日本にとって、ベネズエラは原料供給国として重要な位置づけで、原油、鉄鉱石、アルミニウムやカカオなどの輸入を行っている。ベネズエラにとっては自動車を中心とした機械類の輸入を行っており、重要な貿易相手国となっている。(ウイキペディアより抜粋)

◇ 今後の予定 ◇

- ◆10月例会  
10月9日(水)午後7時より  
会場 栄町教会
- ◆ユニークダンス例会  
10月16日(水)午後7時より  
会場 アガッセ

